

2025 年 12 月 15 日刊行予定。多くの記事はフルテキスト公開ですが、一部の公開は次年度以降に検討中です。
公開版は刊行日前後に右 Website より閲覧可:<https://cont.o.oo7.jp/specialissue.html>
部数に限りがあり、11 月中のお申込みについては必ずご提供できます。(1部 3,000 円+税+送料)
申込先:cont@nifty.com 臨床評価刊行会

「臨床評価」2025 年 53 巻 2 号

巻頭言【Web 公開予定】

松山 琴音

1. グローバル研究倫理と意義ある参画：コンセンサス形成（3 回連続国際会議）【Web 公開予定】

2025 年 8 月 25 日・9 月 13 日

主催：ブラジル生命倫理学会，医療開発基盤研究所（Ji4pe）

後援：日本医学哲学倫理学会，国際製薬医学会（IFAPP），日本製薬医学会（JAPhMed），Juju Barbosa

協力：臨床評価刊行会，生命倫理政策研究所，臨床研究リスク管理研究会

プロデュース：国立成育医療研究センター（9 月 13 日）

2025 年 9 月 15 日

主催：日本医学哲学倫理学会（JAPERM）

セッション・プロデュース：国立成育医療研究センター

8 月 25 日：グローバル研究倫理と意義ある患者市民参画：コンセンサス形成－準備のための Web 会議

Welcome Remarks from Organizers

Elda Coelho Azevedo Bussinguer, 今村 恭子

●日本からの講演・コメント

グローバル研究倫理に向けた「意義ある参画」：

患者市民の研究倫理宣言

甲斐 寛人，齊藤 嘉子，村上 利枝，

久下 明美，岸 紀子，内田 絵子

Ji4pe 生命倫理ワーキンググループ

患者にとっての「意義ある」参画とは？

奥瀬 正紀

意義ある参画とは？

八木 伸高

●ブラジルからの講演・コメント

Global Research Ethics:

Dirceu Greco

Proposal for Patient and Public Directives on Research Ethics

以下、英文・略、詳細は以下参照。

<https://cont.o.oo7.jp/sympo/GREandME.pdf>

●大学・医学生の見点

Meaningful ethics engagement of universities for transparency
and access to medicine

Toby Pepperrell

●製薬医学の見点

患者市民との共創としての製薬医学

松山 琴音

Ethics of Pharmaceutical Medicine in a New World Order

Varvara Baroutsou

総括と議論への道筋

栗原千絵子

9 月 13 日：グローバル研究倫理と意義ある患者市民参画：コンセンサス形成－Part 2

1. エジプト研究倫理委員会ネットワークからの発表

Hany Sleem

2. 「グローバル研究倫理規範と意義ある参画：GREEN 声明」に向けた議論

Dirceu Greco,
Varvara Baroutsou, 他

9 月 15 日：日本医学哲学・倫理学会 第 2 回国際大会 公募シンポジウム 2

グローバル研究倫理の変革：2024 年ヘルシンキ宣言改訂による患者参画と脆弱性のダイナミックな検討	
Introductory Remark	栗原千絵子
研究参加者の基本的権利	齊尾 武郎
GREEN 声明発表に際しての患者市民の思い	齊藤 嘉子
患者市民との共創としての製薬医学と GREEN 声明	松山 琴音
Global Research Ethics and Meaningful Engagement	Dirceu Greco
The Ethics of Pharmaceutical Medicine in the New World Order — Our Statement	Varvara Baroutsou
2. GREEN 声明【Web 公開予定】	
グローバル研究倫理規範と意義ある参画に向けた声明：GREEN 声明 【アラビア語掲載可否を検討中】	GREEN Statement Initiative
3. IFAPP TODAY 記事翻訳【Web 公開予定】	
グローバル研究倫理と意義ある参画	栗原千絵子, 松山 琴音 Varvara Baroutsou
最高の研究倫理基準に向けたグローバルな議論の成果としての GREEN 声明	栗原千絵子, 松山 琴音, Varvara Baroutsou, 齊尾 武郎, Dirceu Greco
妊婦及び授乳婦を対象とする臨床試験： ステップ 3 の ICH-E21 ガイドライン	栗原千絵子, 松山 琴音 元木 葉子
日本と世界の架け橋に：第 16 回日本製薬医学会年会のハイライト	松山 琴音
4. 論文	
メディカルアドバイザーリーボードミーティング（MABM） 実施に関する提言の改正経緯と要点	鈴木 昌代, 井上 陽一, 小川 俊二, 富安美千子, 西馬 信一
臨床研究法 2024 年改正： 製造販売業者が統括管理者を担うことの賛否両論を中心に	栗原千絵子, 三村まり子, 小居 秀紀, 小川 俊二, 駒谷 剛志, 近藤 智子, 篠田 現, 樽野 弘之, 今村 恭子
5. Forum	
白衣授与式：通過儀礼とプロフェッショナリズムのゆくえ	加部 一彦, 齊尾 武郎, 栗原千絵子, 宮岡 等
編集後記【Web 公開予定】	宮岡 等